

# 奨学生募集要項（2025年度）

No. 523

直接応募（C区分）

奨学団体名 (奨学金名称)	長嶺財団		
2025 募集人数	全国で8名を上限		
募集学年	学部1～3年生（医学部医学科は1～5年生） 修士（博士前期）課程1年生 博士（博士後期）課程1～2年生		
募集学部・研究科 研究分野等	全学部・研究科		
財団締切時期	2025年12月26日（金）		
給付	月額 30,000円	貸与	無
授業料相当額支給	無		
(採用時) 一時金	無		
併給	併給可	年齢制限	無
就労制限	—	出身地制限	・日本国籍を有する者 ・出願時点で、本人または保護者が沖縄県内に住民票を有する者
その他応募条件	<ul style="list-style-type: none"><li>・他の奨学金との併給可</li><li>・学業成績において、GPA(平均成績)が2.4以上であること (学部1年生で、在籍校における成績証明書の発行ができない場合は、高等学校等における評定平均が3.5以上であること)</li><li>・給付期間は令和8年1月～12月であるため、全ての給付期間に在籍していること</li><li>・申請は、財団HPのオンライン申請より行うこと</li></ul>		

学びをあきらめない未来を、沖縄から。  
未来を担う沖縄の若者を応援します。



OKINAWA

令和7（2025）年度  
沖縄に縁ある学生への奨学金募集要項



1

## 理事長挨拶



2

## 財団概要

3

## 募集要項

4

## お問い合わせ



## 未来を担う沖縄の若者を応援します

沖縄県は、豊かな自然や独自の文化・歴史を有する地域であり、多様な価値観や国際性を育む環境に恵まれています。その一方で、全国と比較しても経済的に厳しい家庭の割合が高く、大学等への進学率が依然として低い水準にあることが、長年の課題とされています。特に、県外への進学を希望する学生にとっては、学費だけでなく、住居費や生活費などの負担も大きく、経済的な理由により進学を断念せざるを得ないケースも少なくありません。

また、家庭や進学の事情により沖縄県外で生活をしているものの支援が必要な学生が多く存続します。こうした若者たちが、自らの能力を最大限に發揮し、学ぶ機会を得るためにには、地域に根ざした継続的な経済的支援の仕組みが不可欠です。

当財団は、沖縄にルーツを持つ学生に対し、経済的支援を通じて修学の継続を後押しし、将来、地域や社会に貢献する人材の育成を目指すことを目的として設立されました。奨学金給付という形で、学びの意欲を持つ若者の挑戦を支え、教育の機会均等を実現することで、持続可能な社会の実現にも寄与したいと考えています。

当財団の活動を通じて、沖縄に縁ある若者が、自らの可能性を信じ、社会に羽ばたく力を得られるよう支援を続けてまいります。

一般財団法人長嶺財団  
理事長（代表理事）長嶺 善憲

# 財団概要

## (1) 法人概要

法人名 一般財団法人長嶺財団

理事長 長嶺 善憲

設立年月日 令和7（2025）年11月5日

住所 〒900-0012 沖縄県那覇市泊一丁目3番2号

URL <https://nagaminezaidan.org>

## (2) 事業目的

当財団は、沖縄県における教育環境の格差及び経済的課題の解決に資することを目的とします。沖縄にルーツを持つ学生に対し、学業継続に伴う経済的負担を軽減するための奨学的支援を行い、教育機会の平等を実現するとともに、人材育成を通じて地域社会の持続的発展及び全国的な人材循環の促進に寄与することを目的とします。

## (3) 役員等名簿

理事長 長嶺 善憲 有限会社沖縄ゼネラル 代表取締役

理事 許田 洋 株式会社沖縄ヤマハ 代表取締役

理事 伊志嶺 匡 株式会社七和 代表取締役

評議員 宜保 文雄 株式会社レキオスホールディングス 代表取締役 兼 CEO

評議員 安里 政晃 社会福祉法人偕生会 理事長

評議員 上原（潮）結奈 那覇市議会議員

監事 國吉 健 本永税理士事務所 主任

監事 織部 久典 株式会社SRTコーポレーション 代表取締役

# 3

## 募集要項

### (1) 応募資格

当財団の奨学生となるものは、次のいずれにも該当しなければならない。

- ① 出願時点で、沖縄県に縁のあること（以下のいずれかに該当する者）
  - ア. 本人が沖縄県内に住民票がある者
    - イ. 保護者（※血縁関係の有無を問わない）のいずれかが沖縄県内に住民票を有する者
- ② 日本国籍を有し、国内の専門学校、大学または大学院（以下、学校という。）に在籍している者
- ③ 学業に意欲があり、かつ経済的な理由により修学の継続が困難な状況にある者
- ④ 将来社会に有益な活動を目指す者
- ⑤ 学業成績が優秀であること（下記のいずれかに該当すること）
  - ア. 在校生の場合、専門学校、大学または大学院入学時から直近までの学業成績においてGPA（平均成績）が2.4以上であること
    - イ. 1年生で在学校の成績証明がない場合、高等学校における評定平均が3.5以上であること
    - ウ. 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること
- ⑥ すべての給付期間（令和8（2026）年1月～12月）に在籍していること（学部生・大学院生ともに、給付期間中に卒業予定の最終学年の方は対象外となります。）

※血縁関係のない保護者とは…

里親（児童福祉法に基づく）、法定後見人（未成年後見人等）、児童養護施設等の職員など

### (2) 奨学金

給付額：年額36万円（返還義務はありません）

給付期間：令和8（2026）年1月～12月

給付方法：月額3万円の12ヶ月分（36万円）を本人銀行口座に振り込みます。

### (3) 応募期間

出願受付：令和7（2025）年11月10日（月）～12月26日（金）まで

一次選考：書類審査

二次選考：論文審査（※状況に応じ面接を行う場合があります。）

<論文テーマ>『現在の進学先を志した理由、将来の夢・目指す職業像』について

- ① 400字以上、800文字程度
- ② 下記内容については、具体的に記載するようにしてください。
  - ア. なぜ現在の進学先を選んだのか
  - イ. 将來の夢及び目指す職業について

※二次選考の詳細は一次選考通過者のみにご案内いたします。

### (4) 採用者数

採用予定人数は8名を上限とします。

採用の結果は、志願者へお知らせ致します。

但し、学校を経由して出願があった場合に限り、選考結果は学校にも通知致します。

# 募集要項

## (5) 応募方法

### 1. HPからの出願

#### STEP 1

- ・当財団HPの募集要項へ  
(<https://nagaminezaidan.org/requirements/>)  
家族状況届、その他必要書式をダウンロード

#### STEP 2

- ・Googleフォームより出願事項の入力し、「6. 応募書類」をアップロード

#### STEP 3

- ・出願完了メールを受信したら奨学金出願の受付は完了になります。

### 2. 願書の提出による出願

#### STEP 1

- ・当財団HPの募集要項へアクセスし願書をダウンロード

#### STEP 2

- ・願書(Excel)に志願者情報及び書類審査事項を入力

#### STEP 3

応募書類一式を下記の住所宛に書類を送付ください。  
〒900-0012  
沖縄県那覇市泊一丁目  
3番2号  
一般財団法人長嶺財団  
事務局宛

※学校で取りまとめて出願される場合、出願方法は当財団HPの募集要項をご参照ください。

## (6) 応募書類

1. 願書(顔写真貼付)もしくは家族状況届※様式は当財団HPよりダウンロードができます。
2. 学生証のコピー
3. 収入を証明できる書類(家計支持者の前年度分の源泉徴収票など)
4. 成績証明書(出願受付期間内に発行されたもの)
5. 下記の書類のうち該当するもの
  - 標準化GPA計算書(在校生／直近の学歴が大学等の1年生)
    - ・在校生の場合、大学入学時から直近までの学業成績において、GPA(平均成績)が2.4以上であること。
  - ② 学習成績の状況計算書(現在1年生で在籍校の成績証明書が取得できない場合)
    - ・現在1年生で、在籍校における成績証明書の発行ができない場合は、高等学校等における評定平均が3.5以上であること。
  - ③ 高等学校卒業程度認定試験合格証明書(1年生で該当する場合)
6. 住民票上の住所を確認するために必要な書類(下記参照)
  - ① 同一生計の家族全員について記載がある住民票
    - ア. 出願から3ヶ月以内に発行されたもの
      - イ. 単身赴任・学生等で住民票が別の場合は住民票をそれぞれ提出すること
      - ウ. 個人番号(マイナンバー)の記載されていない住民票を取得すること

**出願受付：令和7（2025）年11月10日（月）～12月26日（金）当日必着**

# 募集要項

## (7) . 一次選考基準

一次選考の選考基準は下記になります。

- ① 学業成績にて優秀な成績を収めているか
- ② 願書に基づき当財団の奨学金制度に志願した理由並びに品行等
- ③ 家計及び世帯状況

※選考内容の詳細はお答えできかねますのでご了承ください。

## (8) . 結果通知

選考結果については、当財団事務局から文書にて通知します。応募書類は返却できません。なお、応募書類に記載されている個人情報は、個人情報保護に関する法律の趣旨に基づき、厳重に管理します。

(合格後提出書類)

合格となった場合、奨学金受領指定書及び預金通帳等振込先が確認できるもののコピーを提出いただきます。

- ① 奨学金受領指定書
- ② 預金通帳の店番号、口座番号掲載部分のコピー

## (9) . 奨学生の義務

(生活状況(中間)報告書及び終了報告書)

奨学金受給中に1回、生活状況(中間)報告書(指定書式)により学生生活等の経過報告を行ってください。

受給期間が終了したときは、終了後1か月以内に、終了報告書(指定書式)を提出して下さい。中間報告書又は終了報告書の提出がない場合は、給付済み奨学金の一部または全額の返還を求めることがあります。

また、提出いただいた内容の一部を個人情報が特定されない形にて当財団の活動報告としてHPに掲載させていただくことがあります。

## (10) . 奨学金の停止又は打ち切り

奨学生が次のいずれかに該当した場合は、奨学金を停止又は打ち切ることがあります。

- ① 傷病のため成業の見込みがないとき
- ② 素行が不良となったとき
- ③ 奨学金を必要としなくなったとき
- ④ 奨学金の使途が適当でないとき
- ⑤ 休学が適当でないとき
- ⑥ 退学したとき
- ⑦ 在学学校で処分を受けたとき
- ⑧ 願書ならびに届出の内容に虚偽があったとき
- ⑨ その他応募資格に定める奨学生としての資格を失ったとき



4

## お問い合わせ

一般財団法人長嶺財団 事務局  
〒900-0012 沖縄県那覇市泊一丁目3番2号  
MAIL : [info@nagaminezaidan.org](mailto:info@nagaminezaidan.org)  
URL : <https://nagaminezaidan.org>  
(お問い合わせは上記メールアドレス宛にお願い致します)



# 沖縄県奨学金事業に関する Q & A

下記がよくある質問になります。ご参考のほど宜しくお願い致します。

## 1. 応募につきまして

Q1. 応募は学生本人からではなく、学校で取りまとめて行うことは可能でしょうか？

**A1.** 可能です。但し、選考は個人単位で行います。

Q2. 学校でまとめて応募した場合、採否の結果は学校宛に届きますか？

**A2.** 原則は志願者宛にお送りいたしますが、学校でまとめて応募いただいた場合、学校宛に採否の結果をお知らせいたします。

Q3. 各学科上限 1 名の応募になりますか？

**A3.** 上限は 1 名ではございません。何名でもお申込みいただけます。

Q4. 受給期間中に休学して留学を予定していますが応募できますか？

**A4.** 受給期間中に休学しての留学の場合、受給期間すべてに在籍しているとみなされないため、ご応募はいただけません。

Q5. 日本学生支援機構の給付奨学金を受給している学生でも申し込みますか？

**A5.** 当財団の奨学金は併用を認めておりますので可能です。

但し、日本学生支援機構以外の奨学金を受給している場合、それぞれの受給元の団体等に併用が可能かご確認ください。

Q6. 国籍・年齢制限はありますか？

**A6.** 応募資格にあるように当財団の奨学生は日本国籍を有する方を対象とさせていただいております。

また学校に通学する方であれば年齢は問いません。

Q7. 血縁関係のない保護者とは、具体的にどのような立場の方を指しますか？

**A7.** 具体的には、児童相談所から委託を受けた里親、家庭裁判所により選任された未成年後見人や児童養護施設等で児童の養育にあたる職員などが該当します。

Q8. 学生本人の現住所が、沖縄から変わっていても応募できますか？

**A8.** 保護者もしくは、志願者のいずれかの住民票が沖縄県内でございましたら、ご応募いただけます。

ご応募の際には、全員分の住民票をご提出ください。

(取得から3か月以内・マイナンバーの記載がない住民票)

Q9. 進学のため親子で、沖縄県外へ移住しましたが、応募できますか？

**A9.** 応募時点で沖縄県内に住民票が残っていない場合は、応募資格の要件を満たしません。

## 2.応募書類につきまして

Q10. 標準化GPA計算書は、学校独自で用意してあるものを提出して良いでしょうか。

**A10.** 数値が確認できるものであれば学校で作成されているものを流用していただいても構いません。

Q11. 大学での単位評価が5・4・3段階評価のいずれにも該当しないのですがどうすればよいでしょうか？

**A11.** お手数ですが事務局までE-mailにてお問い合わせください。

Q12. 成績証明書が開封無効となっているのですがどうしたら良いでしょうか？

**A12.** ご本人様で開封していただき、標準化GPA計算書もしくは学習成績の状況計算書を作成してください。

Q13. 収入を証明できる書類はどのようなものを用意すればよいでしょうか？

**A13.** 募集要項のページに掲載しております所得証明書類一覧をご参照ください。

Q14. 提出する所得証明は誰の分が必要となりますか？

**A14.** 志願者の世帯収入の生計維持者の証明書類をご提出ください。

Q15. 志願者がアルバイトをして生計を維持している場合、生計維持者は志願者のみでよろしいでしょうか？

**A15.** 志願者で構いません。志願者の所得に関する証明書類をご提出ください。

Q16. 応募後に記載内容に変更があった場合は？

**A16.** 応募後に変更があった場合は速やかに事務局までご連絡ください。必要に応じて再提出をお願いする場合があります。

Q17. 提出は郵送ですか？

**A17.** オンライン出願又は郵送にてご提出ください。

Q18. 願書など書類に不備があった場合はどうなりますか？

**A18.** 事務局よりメール等でご連絡いたします。応募受付期日内に訂正・再提出いただければ受付可能です。

Q19. PDFへの加工の仕方がわからないので画像で送っても良いですか？

**A19.** 画像でお送りいただくと正しく記載事項の確認ができないため、画像での書類提出は不可とさせていただいております。PDFの加工ができない場合、Word、Excelなどそのままの形でご提出いただくか、郵送でのご提出をお願いいたします。

## 3.選考につきまして

Q20. 一次選考の結果はいつ頃教えていただけますか？

**A20.** ご応募状況によって変動することはございますが、12月上旬を目安に志願者に対し書面にて通知させていただきます。

Q21. 選考は一次、二次で終了になりますか？

**A21.** 選考状況に応じ面接を行う場合がございます。

実施する場合はオンライン面接などの対応も検討し、学生個人に高額な費用負担を課せるやり方は取らない予定でおります。

Q22. 奨学金はいつ頃支給してもらえますか？

**A22.** 選考の過程により前後は致しますが、26年2月を予定しております。

Q23. 交付申請書や振込先の登録はいつ行いますか？

**A23.** 最終選考通過後に交付決定通知とあわせてご案内いたします。